



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社  
 コード番号 3766 URL <http://www.sdcj.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 隈元 裕  
 (氏名) 岡本 芳明  
 TEL 03-5300-7800

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	6,549	15.4	64		72	460.0	67	
30年3月期第3四半期	5,676	6.2	6		13	78.1	27	

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 93百万円 ( %) 30年3月期第3四半期 25百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	19.22	
30年3月期第3四半期	7.84	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	5,669	3,733	65.8	1,067.66
30年3月期	5,858	3,872	66.1	1,107.40

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 3,733百万円 30年3月期 3,872百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		13.00	13.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,970	8.1	105	51.2	114	52.4	105	22.1	30.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	3,940,000 株	30年3月期	3,940,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	443,485 株	30年3月期	443,361 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	3,496,515 株	30年3月期3Q	3,496,639 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中、金融緩和や各種経済政策を背景として、緩やかながら景気回復基調で推移しました。一方で、政策に対する不確実性、米中貿易摩擦など通商問題に起因する金融資本市場の変動など、経済環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においては、企業のIT投資は堅調に推移しております。

このような状況の下、当社グループでは継続案件や新規案件の受注確保、人材育成及び採用活動への投資などに注力してまいりましたが、平成30年12月14日に公表いたしましたとおり、データ入力受託業務における契約及び法令違反が判明し、その関連費用が発生いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,549,150千円(前年同期比15.4%増)、営業利益は64,819千円(前年同期は△6,555千円の営業損失)、経常利益は72,841千円(前年同期比460.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純損失は△67,187千円(前年同期は△27,416千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① システム開発事業

システム開発事業につきましては、継続案件や新規案件の受注が順調に推移いたしました。また、子会社の業績寄与がございました。この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,790,114千円(前年同期比12.4%増)、営業利益は62,559千円(前年同期は△9,912千円の営業損失)となりました。

## ② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、顧客からの受注が順調に推移いたしました。データ入力受託業務における契約及び法令違反に係る影響がございました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,759,035千円(前年同期比19.6%増)、営業利益は2,259千円(前年同期比32.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により前期末比188,693千円減の5,669,638千円となりました。純資産は、利益剰余金等の減少により前期末比139,083千円減の3,733,086千円となり、自己資本比率は65.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月11日付の「平成30年3月期 決算短信」にて公表しました内容を修正致しました。詳細につきましては、本日公表の「特別利益、特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,526,985	2,410,212
受取手形及び売掛金	1,600,968	1,102,260
商品及び製品	21,746	29,026
仕掛品	71,781	413,493
原材料及び貯蔵品	18,387	17,722
その他	92,179	92,772
貸倒引当金	△1,011	△929
流動資産合計	4,331,037	4,064,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	416,862	428,638
減価償却累計額	△272,073	△282,938
建物及び構築物 (純額)	144,788	145,700
土地	107,273	107,273
リース資産	26,780	17,030
減価償却累計額	△14,262	△12,009
リース資産 (純額)	12,517	5,021
その他	254,739	274,363
減価償却累計額	△225,228	△236,370
その他 (純額)	29,511	37,992
有形固定資産合計	294,090	295,987
無形固定資産		
のれん	512,059	578,585
ソフトウェア	4,178	4,449
その他	9,969	10,241
無形固定資産合計	526,208	593,277
投資その他の資産		
投資有価証券	107,743	69,819
長期貸付金	2,419	1,620
繰延税金資産	295,323	343,075
その他	301,508	301,299
投資その他の資産合計	706,995	715,814
固定資産合計	1,527,294	1,605,079
資産合計	5,858,331	5,669,638

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,502	36,547
1年内返済予定の長期借入金	99,996	50,010
リース債務	6,878	3,330
未払金	612,591	544,335
未払法人税等	63,048	23,921
賞与引当金	191,543	81,445
受注損失引当金	—	56,615
受託契約関連損失引当金	—	86,439
その他	230,909	309,299
流動負債合計	1,223,470	1,191,943
固定負債		
長期借入金	25,011	—
リース債務	14,635	7,750
繰延税金負債	12,855	3,159
役員退職慰労引当金	57,885	63,104
退職給付に係る負債	642,290	661,649
資産除去債務	2,901	2,953
その他	7,113	5,990
固定負債合計	762,691	744,607
負債合計	1,986,162	1,936,551
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	3,397,091	3,284,447
自己株式	△197,928	△198,105
株主資本合計	3,826,252	3,713,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,024	7,728
退職給付に係る調整累計額	12,892	11,927
その他の包括利益累計額合計	45,917	19,655
純資産合計	3,872,169	3,733,086
負債純資産合計	5,858,331	5,669,638

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	5,676,955	6,549,150
売上原価	4,627,389	5,373,828
売上総利益	1,049,566	1,175,321
販売費及び一般管理費	1,056,122	1,110,502
営業利益又は営業損失(△)	△6,555	64,819
営業外収益		
受取利息	98	52
受取配当金	2,953	2,486
助成金収入	13,949	10,822
持分法による投資利益	1,908	—
その他	1,540	1,076
営業外収益合計	20,450	14,438
営業外費用		
支払利息	887	416
支払手数料	—	6,000
営業外費用合計	887	6,416
経常利益	13,006	72,841
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	1,755	—
受取保険金	165	183
特別利益合計	1,921	183
特別損失		
固定資産除却損	71	562
減損損失	2,060	15,221
保険解約損	577	—
受託契約関連損失	—	108,845
特別損失合計	2,709	124,629
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	12,218	△51,604
法人税等	39,634	15,583
四半期純損失(△)	△27,416	△67,187
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△27,416	△67,187

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純損失(△)	△27,416	△67,187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,070	△25,296
退職給付に係る調整額	87	△965
その他の包括利益合計	2,157	△26,261
四半期包括利益	△25,259	△93,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25,259	△93,449
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(1) 連結の範囲の重要な変更

第2四半期連結会計期間において、株式会社フォーの株式を取得し子会社化したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、主として、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない差異の金額が重要な場合にはその金額を加減した上で法定実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	3,370,744	2,306,211	5,676,955	—	5,676,955
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,370,744	2,306,211	5,676,955	—	5,676,955
セグメント利益又は損失(△)	△9,912	3,357	△6,555	—	△6,555

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
減損損失	—	2,060	—	2,060

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	3,790,114	2,759,035	6,549,150	—	6,549,150
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,790,114	2,759,035	6,549,150	—	6,549,150
セグメント利益	62,559	2,259	64,819	—	64,819

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	システム開発	アウト ソーシング	全社	合計
減損損失	—	15,221	—	15,221